



◀さまざまな国の食べ物が並び、にぎわう飲食ブース



お出汁を渡すイベントスタッフ▶

みんなでつくろう!カラフルな未来 ～国フェス2024～

甲賀市最大規模の国際交流イベント「国フェス2024」が、まちづくり活動センター「まる一む」で10月27日に開催されました。

イベントでは、世界の食べ物が並んだ飲食ブースや展示、さまざまな国のダンスなどのステージが行われました。

ステージでは、観客も一緒にダンスや演奏を楽しむ姿が印象的でした。

来場者は、国や言葉の壁を越えて思い出を共有できたのではないのでしょうか。



▲子どもたちとふれあうダンサー

生き方の多様性にふれる 俺、なんか分かった! 2

11月9日にまちづくり活動センター「まる一む」で、「こういう生き方アリなんだ!」という心のよりどころになる気づきを来場者に手に入れてもらうことを目的に、「俺、なんか分かった!2」が、開催されました。

甲賀市広報大使の心理イラスト作家 世津田スンさんがコーディネーター役となり、14名のアーティストによる展示や世津田スンさんによるインタビューショー、おにぎりの提供、お出汁の試飲などが行われました。また、この日は「食育ミニフェスタ」が同時開催され、食育SATシステムによる食事バランスをチェックする体験会も実施されました。

会場となったまる一むには、若者を中心に多くの人が訪れ、大盛況のイベントとなりました。



▲来場者と交流する世津田スンさん

家族みんなで木とふれあう こうか木育フェスタ

「こうか木育フェスタ in 鹿深夢の森」が、11月10日に開催されました。

木のおもちゃ遊び、おもちゃ作りや木製品のマルシェなどが行われ、木の香りやぬくもりを身近に感じられるイベントとなりました。

会場となった鹿深夢の森には、多くの人が集まり、家族で木とふれあい、楽しんでいる姿が印象的でした。



▲木のおもちゃで遊ぶお子さん



▲木の車をつくるお子さん



▲利川市の亀遊び



◀日韓コラボ

ほうじ茶づくりを体験する親子▶

祝市制施行20周年記念 コウカEXPO2024開催!

9月29日に、あいこうか市民ホールで甲賀市市制施行20周年記念式典が行われました。

午前の部は水口囃子の演奏から始まり、市民栄誉賞の表彰、特別感謝状の贈呈、ケンケト踊りや姉妹都市利川市の伝統的な農楽「風物ノリ」などが行われました。午後の部では、小佐治すいりょう太鼓の披露や日韓のコラボが行われました。

また、まちづくり活動センター「まる一む」、碧水ホール、あいこうか市民ホール周辺では、「コウカEXPO 2024」として「コウカクラフトフェスタ」、「万博盛り上げイベント」、「こうか商工まつり」が開催され、地元名産の信楽焼やお茶、地酒、かんぴょう、ハーブなどの体験や販売、その他地元企業によるお仕事体験会など市の魅力を再確認する機会となりました。

市役所周辺の一部の道路が歩行者天国として開放され、多くの来場者で溢れる大盛況のイベントとなりました。

甲賀市市制施行20周年をみなさんと一緒にお祝いできた一日になったのではないのでしょうか。



▲オープニングを飾った水口囃子



▲ミャクミャク、甲賀市ゆかりのキャラクター達と記念撮影



▲小佐治すいりょう太鼓



▲丸太切り体験をするお子さん



▲信楽焼の狸づくりをするお子さん